

# 502 ISE PXGrid統合のためのFMCクイックコンフィギュレーションを使用したプロキシエラー

## お問い合わせ内容

pxGrid統合用の新しいQuick Configurationオプションを使用して、FMCバージョン7.7.xとCisco ISEを統合しようとする際に、pxGrid接続のテスト手順で502プロキシエラーが発生し、プロセスが失敗します。

統合ワークフローは「信頼の確立」フェーズと証明書の交換を正常に完了しますが、pxGrid接続のテスト時に失敗します。FMCのGUIに次のエラーメッセージが表示されます。

```
<#root>
```

```
Integrating ISE
```

```
:exclamation_mark:Process stopped due to an error  
:heavy_check_mark:
```

```
Establishing Trust
```

```
Done  
v ISE-CA  
CA CERTIFICATE  
Subject DN CN=ISE-CA,0.9.2342.19200300.100.1.25 #130a6b616e7a6c6569736d63,0.9.2342.19200300.100.1.25  
Issuer DN CN=ISE-CA,0.9.2342.19200300.100.1.25 #130a6b616e7a6c6569736d63,0.9.2342.19200300.100.1.25  
> ciscoise.domain.local  
:exclamation_mark:
```

```
Testing pxGrid Connection
```

```
Failed  
Message:  
<!DOCTYPE HTML PUBLIC "-//IETF//DTD HTML 2.0//EN">  
<html>  
<head>  
<title>502 Proxy Error</title>  
</head>  
<body>  
<h1>Proxy Error</h1>  
<p>  
The proxy server received an invalid response from an upstream server.<br />  
The proxy server could not handle the request.  
</p>  
<p>
```

```
Reason: <strong>Error reading from remote server</strong>
</p>
</body>
</html>
```

## 環境

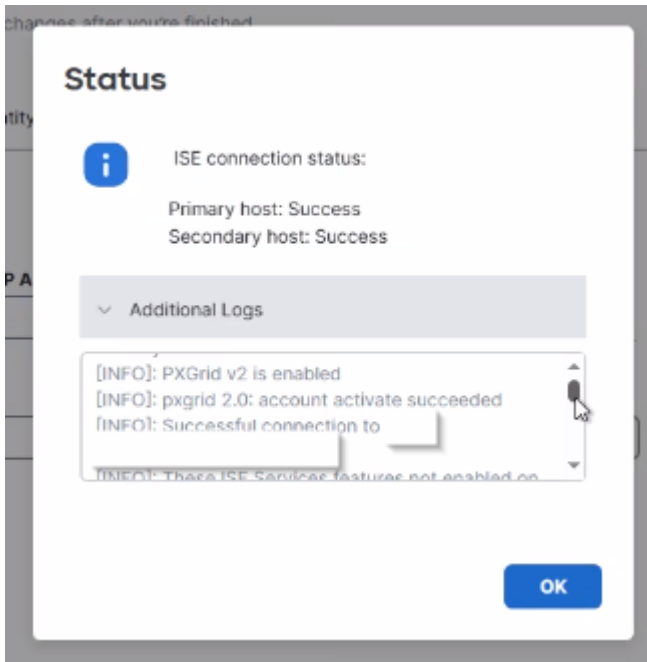
- ISE 3.3パッチ7および3.4.0
- FMC 7.6.2 build 329およびFMC 7.7.0 build 91
- クイックコンフィギュレーション方式を使用してpxGrid統合を試行する新規展開
- FMCとISE間で確認されたネットワーク接続とDNS解決
- 環境に外部プロキシが設定されていません

## 解決策

この問題は、FMC-ISE pxGrid統合のQuick(New)Configurationオプションの代わりにAdvanced Configuration(Old)方式を使用することで解決されます。この回避策により、pxGrid接続が正常に確立され、通常の動作が可能になります。

### 回避策の実装手順

- 1:FMC Webインターフェイスにアクセスし、ISE統合セクションに移動します。
- 2:Quick Configurationオプションを使用する代わりに、pxGrid統合のAdvanced Configuration方式を選択します。
- 3:標準のFMC-ISE統合手順に従って、高度な設定ワークフローを完了します。
- 4:高度な設定方法を使用して、pxGrid接続が正常に確立されていることを確認します。



inline\_image\_2.pngファイル

## 実施されたトラブルシューティング手順

根本原因を特定するために、次の診断手順が実行されました。

- FMCとISEが証明書の信頼を正常に確立できることを確認
- DNS解決とシステム間のネットワーク到達可能性を確認
- 外部プロキシ設定が存在しないことを確認。
- pxGridテストフェーズ中の内部プロキシ/バックエンドエラーを示すFMCログおよびピグテール出力を確認。
- レガシーの高度な設定方式を使用して統合をテストし、正常に完了しました。

## 長期的なソリューション

この問題が発生せずにクイックコンフィギュレーションオプションを使用するには、この不具合が解決されているCisco Firepowerバージョン10.0.0以降にアップグレードします。

## 原因

この問題は、Cisco Bug ID CSCwq75449(FMCバージョン7.7.xの既知のソフトウェア不具合)が原

因で発生します。このバージョンでは、Quick Configuration pxGrid integrationワークフローが内部的に失敗します。この不具合は、証明書の信頼とISEとの基本的な通信が成功した場合でも発生します。この不具合は、特にクイックコンフィギュレーション方式に影響を与えますが、高度なコンフィギュレーション方式は正常に機能し続けます。この不具合は、Cisco Firepowerバージョン10.0.0で解決されています。

## 関連コンテンツ

- [ISEとFMC間のpxGrid接続の設定](#)
- Cisco Bug CSCwq75449:ISEのQuick Configurationタブで証明書を再生成する際の502プロキシエラー
- Cisco Bug CSCwq32873 - ISEクイックコンフィギュレーションに移動すると502プロキシエラーが発生する
- Cisco Bug CSCwq13058:FMCのアイデンティティ送信元に「ISE IPv6 Address not Reachable」エラーが表示される
- Cisco Bug CSCwr49233:FMC 10.0.0 : クイックコンフィギュレーション方式を使用するとISE 3.4p1統合が機能しない
- Cisco Bug CSCwp37409 : クイックコンフィギュレーションで設定した場合のISEでのFMCレポートの問題
- [シスコのテクニカルサポートとダウンロード](#)

## 翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。